

令和5年度 たつの市まち未来創生戦略推進委員会

－ 次第 －

日時：令和6年3月4日（月）

午後2時から

会場：たつの市役所 新館4階

災害対策本部兼大会議室

1 開 会

2 委員長及び副委員長の選出について

3 協議・報告事項

- (1) 令和4年度たつの市まち未来創生戦略推進委員会委員意見に係る取組状況について **【資料①】**
- (2) たつの市の現状について **【資料②】**
- (3) 「たつの市まち未来創生戦略」の基本目標・施策の検証及び評価について **【資料③】**
- (4) 令和5年度の主な取組について **【資料④】**
- (5) 国の認定を受け進める本市の創生戦略事業について **【資料⑤】**

4 意見交換

5 閉 会


令和5年度
まち未来創生戦略推進委員会
—資料—





たつの市

令和4年度たつの市まち未来創生戦略推進委員会
委員意見に係る取組状況について

資料①

No.	委員意見	取組状況（取組方針）について
1	<p>市内には大きな遊休地があっても、市街化調整区域や農振農用地区域の規制により、手続きに数年を要し、企業が進出したい時にできないことがある。工業団地の整備が必要ではないか。企業が進出したいと思ったタイミングを逃しているのではないか。</p>	<p>市街化調整区域は都市計画法において「市街化を抑制する区域」と規定されており、農振農用地区域は農業振興地域の整備に関する法律において農業以外の土地利用が厳しく制限されています。そのような中で、市内での企業進出の意向としては、播磨科学公園都市の市内分譲地が完売したことを受け、交通アクセスの良い山陽自動車道龍野西IC周辺地区への進出相談が多く、進出後の雇用者確保の点から、立地検討地の周辺人口を進出条件に考える企業もあります。</p> <p>このようなことから、新たな企業誘致を目指し令和6年度から山陽自動車道龍野西IC周辺におきまして、新たな産業団地整備の実現性を調査します。</p> <p>【R6年度予算（案）】</p> <p>龍野IC周辺まちづくり区画整理事業 141,000千円 龍野西IC産業団地調査事業 9,460千円</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 250px;"> <p>龍野西IC産業団地調査事業</p> <p>新たな企業の誘致を目指し、山陽自動車道龍野西インターチェンジ周辺かつ国道2号沿線という交通利便性を生かした産業団地整備の妥当性、実現性を調査</p> </div> </div>
2	<p>観光施策について、今後、コロナの収束とともにインバウンド需要が拡大する見込みだが、瀬戸内DMOのような観光の広域化を検討してはどうか。</p>	<p>2050大阪・関西万博に向けた「ひょうごフィールドパビリオン」に本市から2つのプログラム（①手延そうめんの小分け体験②龍野に息づく、醸造体験および蔵見学ツアー）が認定されているところです。</p> <p>瀬戸内DMOのような広域化について、現在のところ実施予定はありませんが、令和6年度には播磨科学公園都市圏域定住自立圏（たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町）の取組において、圏域内の観光ルートや体験スポットなどをまとめた広域版観光パンフレットを作成するとともに、圏域を巡るバスツアーなど広域連携による観光PRを実施します。</p> <p>【R6年度予算（案）】</p> <p>広域版観光パンフレット作成 5,500千円</p> <p>【（参考）西播磨県民局R6年度取組予定】</p> <p>万博に向けた西播磨観光プロモーションの展開 R6年度予算（案） 5,000千円</p>

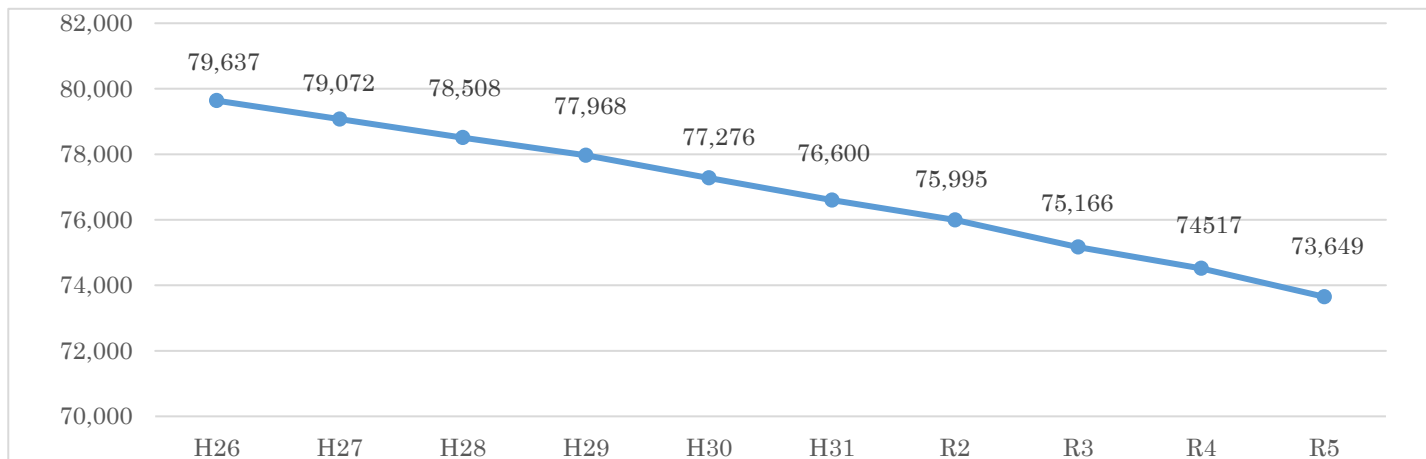
令和4年度たつの市まち未来創生戦略推進委員会
委員意見に係る取組状況について

<p>3</p>	<p>様々な事業を実施しているたつの市を、たつの市以外の方がどれだけご存知なのかと思う。また、たつの市を出られた方にも、たつの市を知り続けてもらうことが大切である。どう売り込んでいくのか、情報発信していくのかが、最大のポイントであり、アピールし続けていくことが非常に大事である。もっとアピールしていく必要がある。たつのブランド戦略の周知が不足している。</p>	<p>市外の方への情報発信については、SNS、ホームページ、新聞広告やテレビ番組等により行っています。</p> <p>若年層にはSNSが効果的であるため、フェイスブック及びインスタグラムにおいて、多くの方の目に留まるよう、ハッシュタグを工夫するなど積極的に情報を発信しています。</p> <p>今年度は、本市では初となる全国の小京都と京都ゆかりの市町をお迎えする「全国京都会議」を開催し、関連イベントである「播磨の小京都 龍野 de 愛」では、SNS（インスタグラム）を活用したフォトコンテストを開催しました。</p> <p>令和6年度には、市ホームページの全面リニューアル、SNSを活用した広報活動を強化するため、発信力の高い方による効果的な情報発信を展開します。</p> <p>【R6年度予算（案）】 広報活動推進事業 20,000千円 （ホームページリニューアル） SNS発信事業 900千円</p>  <p>全国京都会議（R5.10.19～20）</p>
<p>4</p>	<p>小中一貫校に期待しているが、跡地の利用が問題である。室津小学校は立派な体育館が残っており、自然学校などに利活用すれば、但馬まで行かずとも実施できる。また、跡地を宅地化することで、住宅を作りやすい環境にすることが可能ではないか。</p>	<p>旧室津小学校市有地については、施設の活用及び周辺地域の活性化につながり、地域の特性や周辺環境と調和した利用が必要であり、利活用方法が決定されるまでの間は、校庭や体育館などの一時的使用を認めるなどの暫定利用を図りながら、施設を活用した跡地利用についての検討を行います。</p> <p>令和5年度には、歴史遺産を活用したアート空間創造事業「海の楽校 in 室津」として約半年間に渡り参加型の様々なイベントを開催しました。</p> <p>今後、新宮地域の小中一貫校建設により用途廃止となる学校施設等の未利用財産につきましても、利活用方策を検討します。</p>  <p>歴史遺産を活用したアート空間創造事業「海の楽校 in 室津」</p>

1 住民基本台帳人口の推移 (各年3月31日現在)

年	H17	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
人口(人)	82,719	79,637	79,072	78,508	77,968	77,276	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649
前年比	—	△0.7%	△0.7%	△0.7%	△0.7%	△0.9%	△0.9%	△0.8%	△1.1%	△0.9%	△1.2%
国状況	—	△0.1%	△0.1%	△0.1%	△0.04%	△0.1%	△0.2%	△0.3%	△0.5%	△0.4%	△0.5%
県状況	—	△0.3%	△0.2%	△0.2%	△0.2%	△0.3%	△0.3%	△0.4%	△0.6%	△0.5%	△0.6%

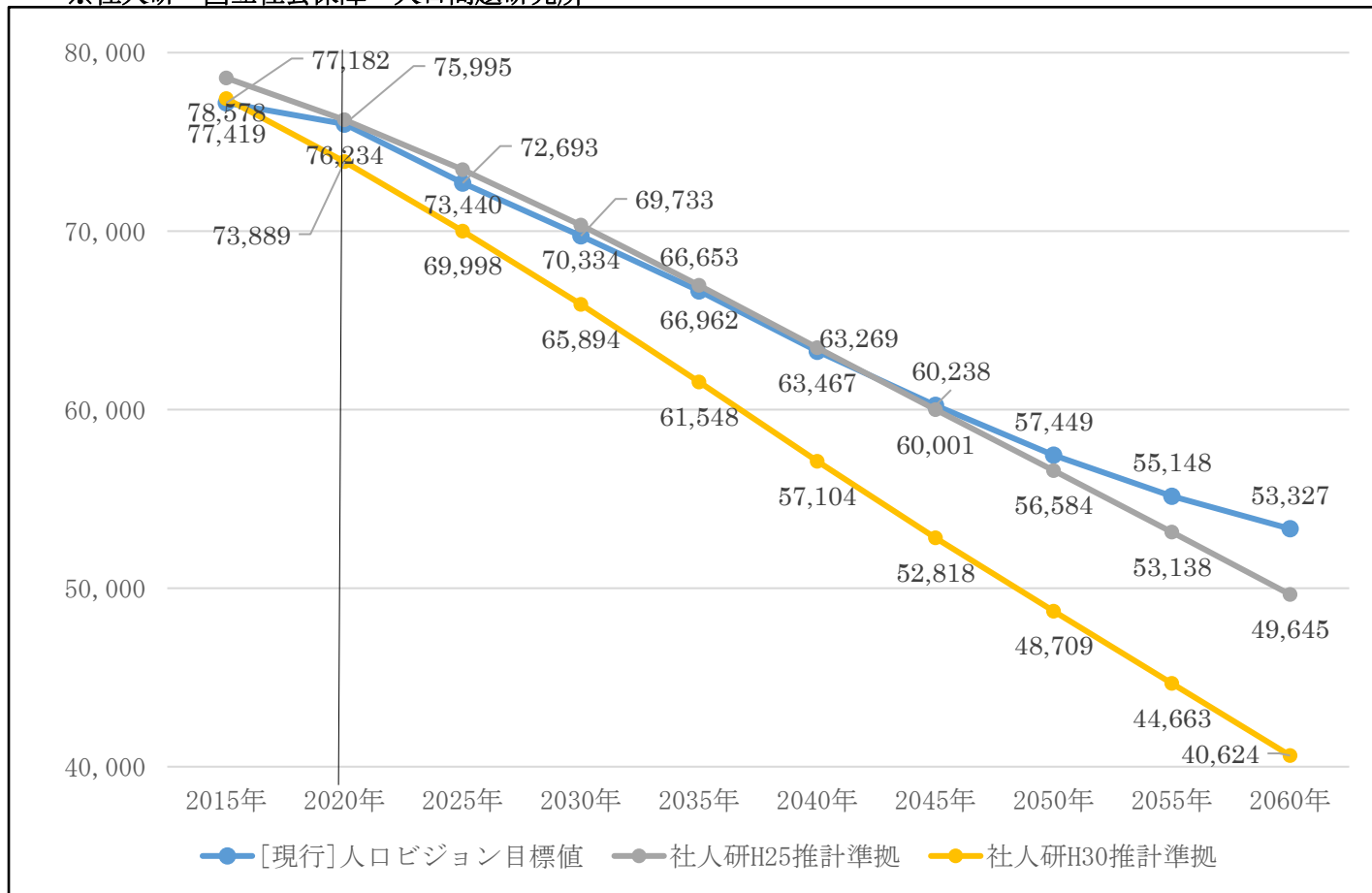
※国状況・・・総務省統計局「人口推計」参照 ※県状況・・・兵庫県統計課「兵庫県の人口の動き」参照



2 将来人口シミュレーションと人口ビジョンとの比較

	2015年 (H27)	2020年 (R2)	2025年 (R7)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)	2055年 (R37)	2060年 (R42)
[現行]人口ビジョン目標値	77,182	75,995	72,693	69,733	66,653	63,269	60,238	57,449	55,148	53,327
社人研H25推計準拠	78,578	76,234	73,440	70,334	66,962	63,467	60,001	56,584	53,138	49,645
社人研H30推計準拠	77,419	73,889	69,998	65,894	61,548	57,104	52,818	48,709	44,663	40,624

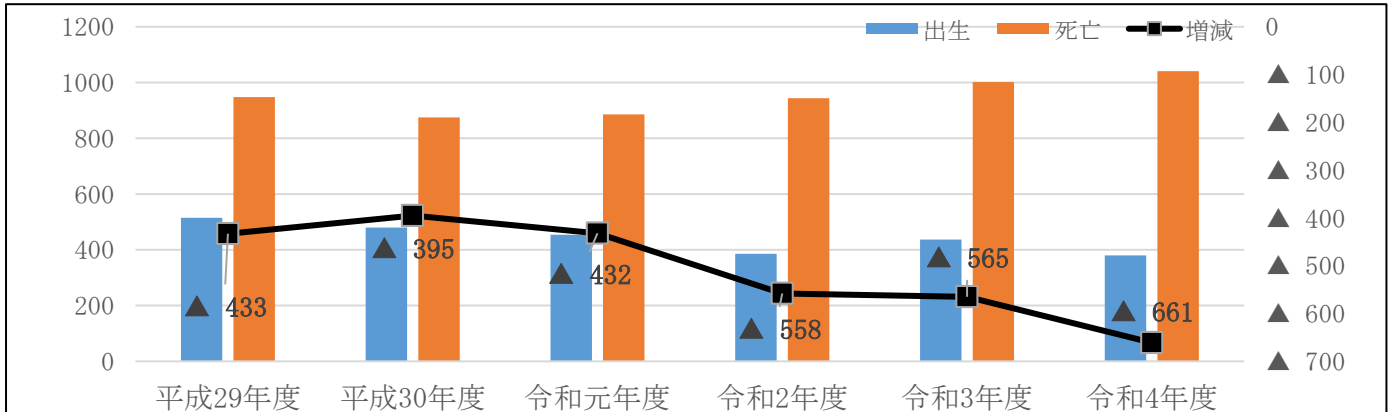
※社人研＝国立社会保障・人口問題研究所



3 自然増減

(単位：人)

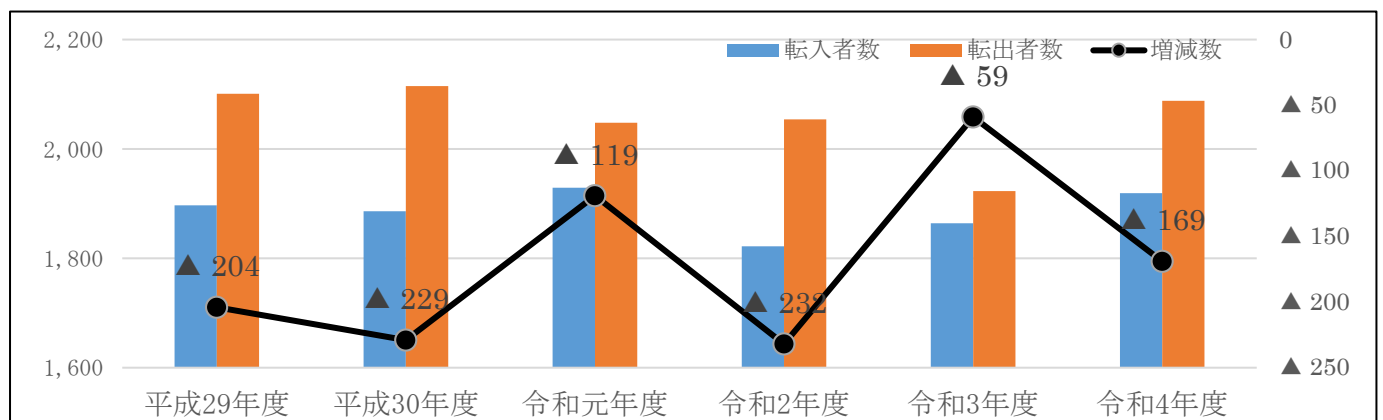
年度	出生	死亡	増減
平成 29 年度	515	948	▲433
平成 30 年度	480	875	▲395
令和元年度	454	886	▲432
令和 2 年度	386	944	▲558
令和 3 年度	437	1,002	▲565
令和 4 年度	380	1,041	▲661



4 社会増減

(単位：人)

年度	転入	転出	増減
平成 29 年度	1,897	2,101	▲204
平成 30 年度	1,886	2,115	▲229
令和元年度	1,929	2,048	▲119
令和 2 年度	1,822	2,054	▲232
令和 3 年度	1,864	1,923	▲59
令和 4 年度	1,919	2,088	▲169



(市外市町別社会増減内訳)

(単位：人)

	姫路	相生	赤穂	宍粟	太子	上郡	佐用	その他 県内	県外	計
H29	▲112	▲15	▲7	20	9	18	0	▲35	▲82	▲204
H30	▲63	43	16	22	▲10	12	15	▲156	▲108	▲229
R元	▲104	13	6	49	2	18	28	▲87	▲44	▲119
R2	▲70	36	8	65	▲9	1	34	▲131	▲166	▲232
R3	43	24	12	6	20	17	24	▲60	▲145	▲59
R4	▲48	16	3	41	▲46	13	▲4	▲105	▲39	▲169

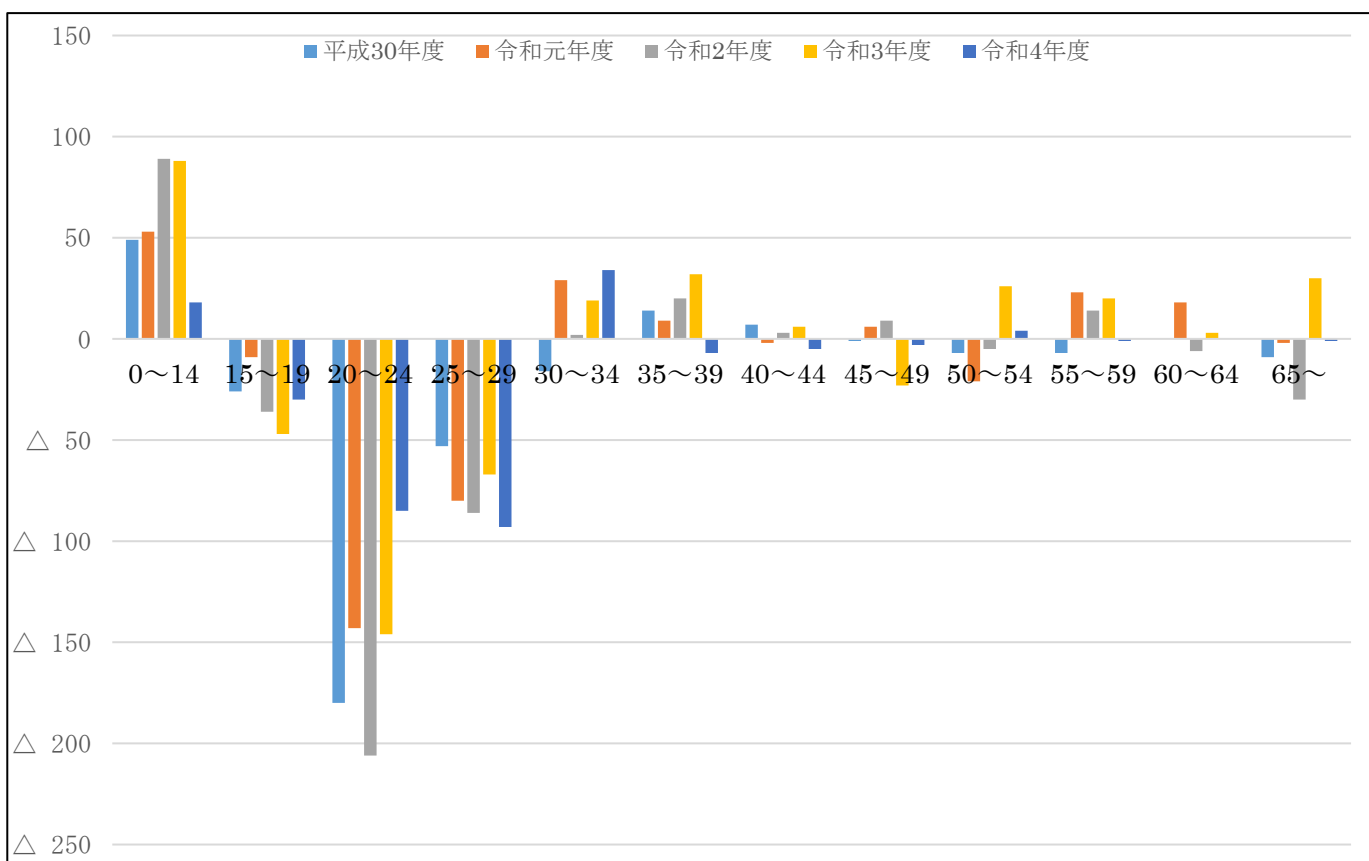
(年齢区分別社会増減内訳)

(単位:人)

年齢	H30年度			R元年度			R2年度			R3年度			R4年度		
	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減	転入	転出	増減
0～14	274	225	49	250	197	53	270	181	89	292	204	88	210	192	18
15～19	79	105	▲26	88	97	▲9	80	116	▲36	62	109	▲47	80	110	▲30
20～24	295	475	▲180	340	483	▲143	304	510	▲206	314	460	▲146	431	516	▲85
25～29	347	400	▲53	358	438	▲80	293	379	▲86	333	400	▲67	377	470	▲93
30～34	265	281	▲16	289	260	29	250	248	2	250	231	19	265	231	34
35～39	179	165	14	175	166	9	180	160	20	166	134	32	145	152	▲7
40～44	117	110	7	95	97	▲2	107	104	3	96	90	6	96	101	▲5
45～49	91	92	▲1	95	89	6	84	75	9	65	88	▲23	81	84	▲3
50～54	59	66	▲7	45	66	▲21	62	67	▲5	68	42	26	62	58	4
55～59	35	42	▲7	55	32	23	58	44	14	56	36	20	42	43	▲1
60～64	35	35	0	38	20	18	33	39	▲6	46	43	3	33	33	0
65～69	46	31	15	27	21	6	22	16	6	24	15	9	22	31	▲9
70～74	15	20	▲5	22	20	2	21	29	▲8	32	24	8	19	11	8
75～79	13	18	▲5	14	18	▲4	20	16	4	24	14	10	16	16	0
80～84	15	17	▲2	15	20	▲5	15	24	▲9	12	10	2	24	11	13
85～89	13	20	▲7	16	13	3	12	29	▲17	16	14	2	8	13	▲5
90～94	6	11	▲5	6	11	▲5	9	13	▲4	6	9	▲3	7	10	▲3
95～	2	2	0	1	0	1	2	4	▲2	2	0	2	1	6	▲5

(年齢区分別社会増減の状況グラフ)

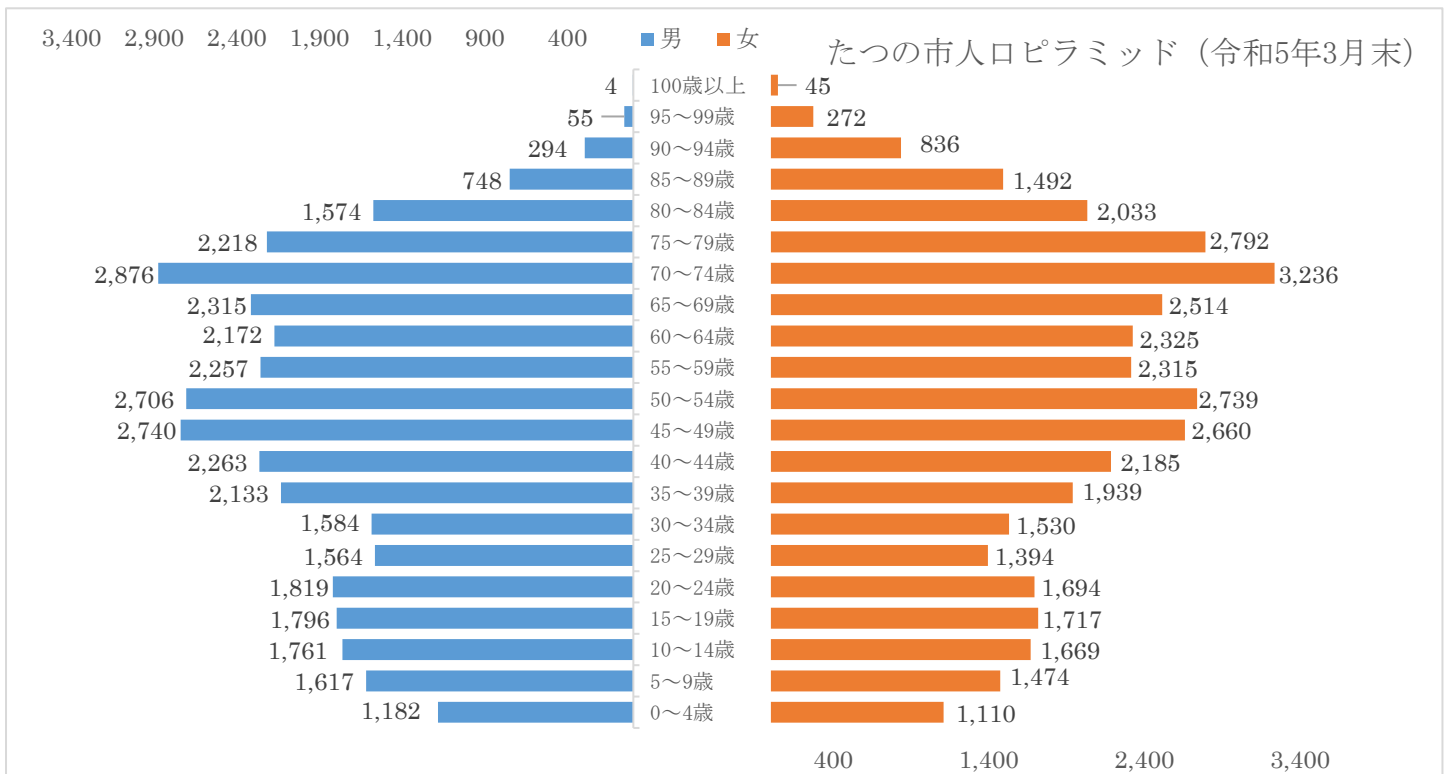
(単位:人)



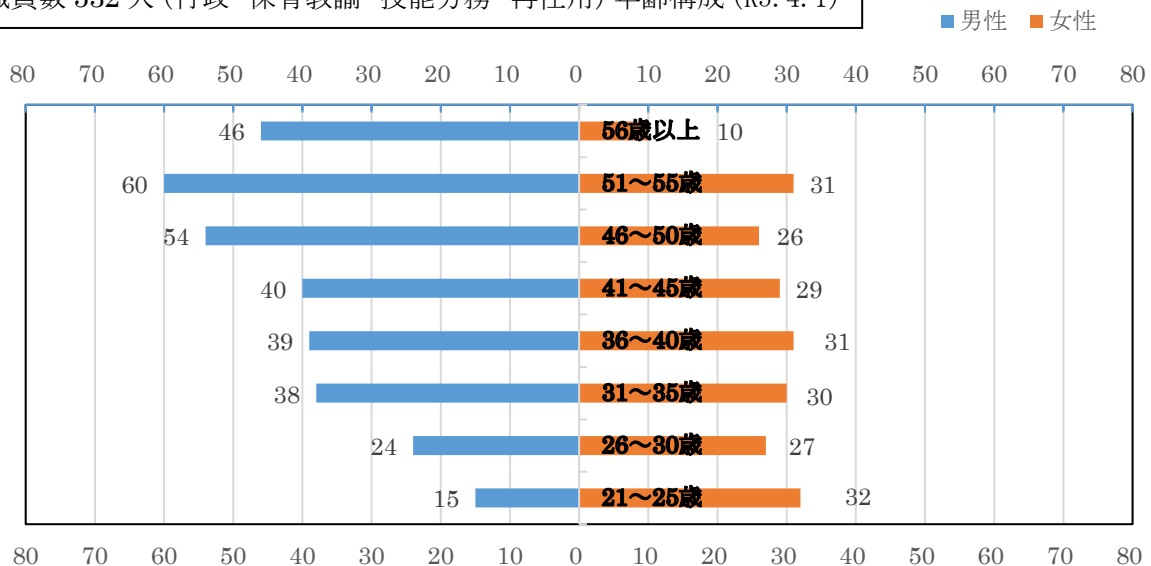
5 年齢別住民基本台帳人口

(各年3月31日現在 単位：人)

年齢	R2	R3	R4	R5	年齢	R2	R3	R4	R5
0～4歳	2,702	2,548	2,482	2,292	55～59歳	4,545	4,592	4,498	4,572
5～9歳	3,335	3,255	3,193	3,091	60～64歳	4,730	4,606	4,519	4,497
10～14歳	3,446	3,444	3,433	3,430	65～69歳	5,647	5,313	5,103	4,829
15～19歳	3,848	3,731	3,581	3,513	70～74歳	6,096	6,482	6,477	6,112
20～24歳	3,645	3,593	3,559	3,513	75～79歳	4,725	4,621	4,692	5,010
25～29歳	3,038	2,941	2,944	2,958	80～84歳	3,168	3,213	3,404	3,607
30～34歳	3,688	3,478	3,281	3,114	85～89歳	2,163	2,232	2,227	2,240
35～39歳	4,319	4,254	4,190	4,072	90～94歳	1,088	1,066	1,114	1,130
40～44歳	4,967	4,760	4,640	4,448	95～99歳	291	327	335	327
45～49歳	5,722	5,777	5,552	5,400	100歳以上	38	38	42	49
50～54歳	4,794	4,895	5,251	5,445	(再掲)65歳以上	23,216	23,292	23,394	23,304



【参考】職員数 532 人 (行政・保育教諭・技能労務・再任用) 年齢構成 (R5. 4. 1)



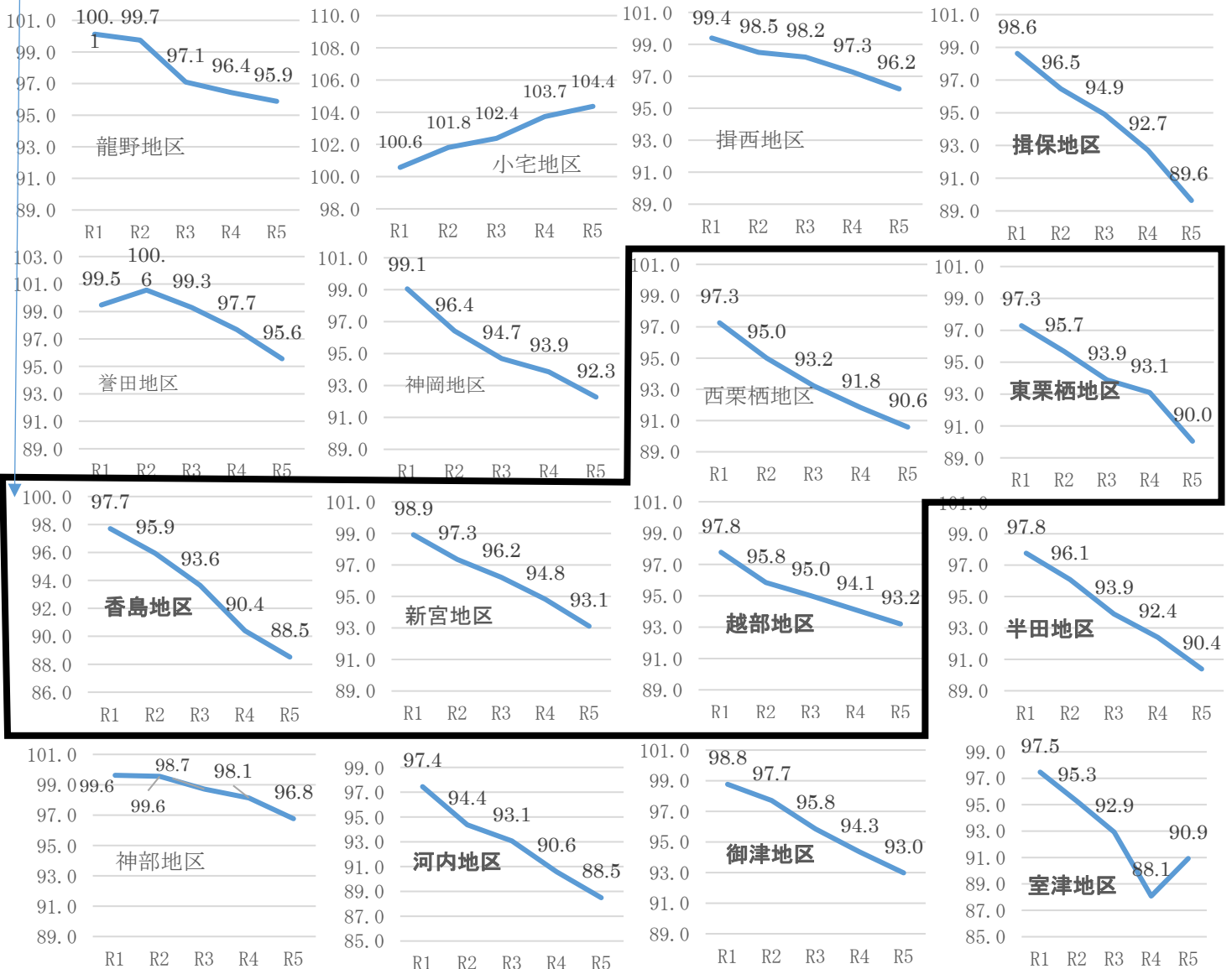
6 地区別住民基本台帳人口 (各年3月31日現在 単位：人)

地区名	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R5 高齢化率
総数	77,276	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649	31.6%
龍野地区	3,930	3,935	3,920	3,816	3,790	3,768	32.9%
小宅地区	14,461	14,544	14,723	14,805	15,000	15,092	21.4%
揖西地区	8,479	8,428	8,352	8,327	8,248	8,158	29.7%
揖保地区	4,526	4,464	4,366	4,296	4,196	4,057	38.2%
誉田地区	3,397	3,379	3,416	3,373	3,318	3,246	30.9%
神岡地区	5,500	5,448	5,303	5,208	5,162	5,075	34.5%
西栗栖地区	2,081	2,024	1,977	1,940	1,911	1,885	32.9%
東栗栖地区	2,290	2,228	2,196	2,150	2,132	2,062	40.7%
香島地区	2,438	2,382	2,339	2,283	2,204	2,158	41.1%
新宮地区	4,327	4,280	4,212	4,163	4,103	4,029	34.4%
越部地区	3,103	3,034	2,974	2,948	2,920	2,892	35.6%
半田地区	3,620	3,539	3,478	3,399	3,345	3,272	39.7%
神部地区	6,919	6,893	6,888	6,830	6,790	6,695	27.1%
河内地区	1,529	1,490	1,443	1,423	1,385	1,353	41.8%
御津地区	9,728	9,608	9,505	9,324	9,178	9,045	36.9%
室津地区	948	924	903	881	835	862	39.3%

過疎地域

(平成30年の人口を100とした各地区の人口推移)

高齢化率 35%超の地区 = 太字



7 新宮地域の状況

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法により令和4年4月1日付けで、新宮地域が過疎地域（一部過疎）に指定

■過疎地域（一部過疎）の要件

種類	指標	要件		本市の状況			
		期間	基準値	地域	H7	R2	減少率
人口要件 (中期)	人口 減少率 (中期)	H7-R2 (25年間)	23% 以上 減少	たつの市	83,431人	74,316人	△11%
				龍野地域	40,607人	39,048人	△4%
				新宮地域	17,519人	13,554人	△23%
				揖保川地域	12,825人	11,774人	△8%
				御津地域	12,480人	9,940人	△20%
財政力 要件	財政力 指数	H30-R2	0.64 以下	たつの市 0.56 (3か年平均)			

※減少率は小数点第一位を四捨五入

※人口は国勢調査時点（10月1日）

8 定住促進住宅取得奨励金住宅取得地別件数（平成26年度～令和4年度）

【転入者／件数】

小宅	345	37.3%
揖西	111	12.0%
新宮	108	11.7%
御津	99	10.7%
揖保川	95	10.3%
誉田	50	5.4%
神岡	47	5.1%
龍野	42	4.5%
揖保	27	2.9%
合計	924	2,678人

【若者／件数】

小宅	409	37.9%
揖保川	157	14.5%
新宮	117	10.8%
御津	108	10.0%
揖西	103	9.5%
龍野	78	7.2%
神岡	48	4.4%
誉田	47	4.4%
揖保	13	1.2%
合計	1,080	3,819人

9 転入者住宅取得奨励金転入者状況（平成26年度～令和4年度）

【申請者年齢／人数】

20代	174
30代	452
40代	147
50代	83
60代	51
70代	16
80代	1
合計	924

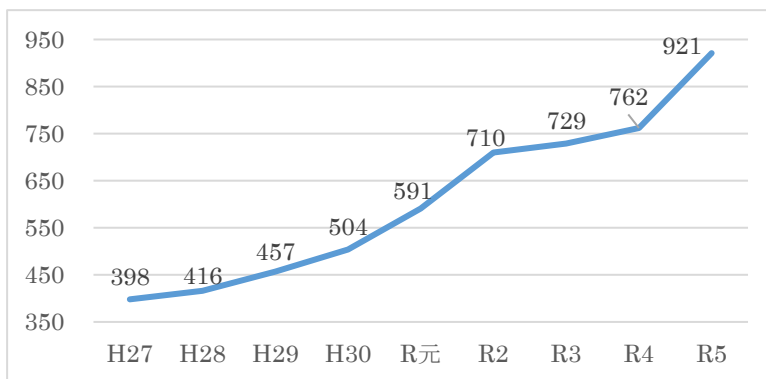
【転入世帯別子ども数／世帯】

0人	373
1人	300
2人	195
3人	49
4人	7
合計	924

10 外国人登録人口の推移

(各年3月31日現在 単位：人)

年	H30	R元	R2	R3	R4	R5
外国人人口	504	591	710	729	762	921
総人口	77,276	76,600	75,995	75,166	74,517	73,649
総人口に占める 外国人人口割合	0.65%	0.77%	0.93%	0.97%	1.02%	1.25%



【国別人口】R5.3末現在

国名	人口
ベトナム	285
インドネシア	204
中国	105
韓国	71
ペルー	65
フィリピン	44
ネパール	24
米国	16
朝鮮	14
カンボジア	13
タイ	13
ミャンマー	11
ブラジル	10
英国	8
台湾	6
ボリビア	5
ナイジェリア	5
ガーナ・インド・フランス	各3
マレーシア・シンガポール・オーストラリア・カメルーン	各2
モンゴル・コンゴ共和国・ポルトガル・トルコ・ジャマイカ・オランダ・イラン	各1
合計	921

【国別人口増加ランキング】

H30.3末→R5.3末 (2桁以上)

国名	増加人数
インドネシア	193
ベトナム	160
フィリピン	21
ネパール	17
ペルー	13
ミャンマー	11

「たつの市まち未来創生戦略」（第2期：令和4年度～8年度）基本目標・施策の検証及び評価について

【基本目標】

※判定は、実績値/目標値 A：達成度100%以上、B：達成度75%以上、C：達成度50%以上、D：達成度50%未満

基本目標	指標	基準値 (R2)	実績値 (R4)	目標値 (R8)	達成率 (対目標値)	判定	分析及び方針
雇用創生	市内従業者数	18,905人	23,846人	23,200人	102.8%	A	新型コロナウイルス感染症からの経済回復により従業者数が増加しているが、引き続き目標値を維持するため、継続して各施策に取り組む必要がある。
人口還流	転入転出の差	▲232人	▲169人	▲200人	115.5%	A	30～40歳代は、転入超過となっているが、大学進学や就職の節目に転出が増える等、10～20代の転出超過に歯止めがかかっておらず、転出抑制及び移住を促進する施策の拡充、また、本市施策の効果的なPRが必要である。
若者未来	合計特殊出生率	1.53 ※H27 数値	1.34 ※R2 数値	1.60	84%	B	令和2年国勢調査結果を受けた公表数値では、コロナ禍の影響により大幅な率の減少となった。人口ビジョンで将来的（2060年）に目指す合計特殊出生率1.80には届いていない。妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援が必要である。
地域活力	生産年齢人口割合	56.7%	56.4%	56.3%	100%	A	少子高齢化の進行や団塊の世代が75歳を超える2025年を間もなく迎える中で、数値の減少が進んでおり、雇用創出など若者世代の転入につながる施策を拡充することが必要である。

【展開施策】

横断的な取組	基本目標	施策名	指標	基準値 (R2)	実績値 (R4)	目標値 (R8)	達成率 (対目標値)	判定	分析及び方針
デジタルの力を活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による施策間連携	雇用創生	施策1 企業支援	市内総生産額	3,158億円 ※R元数値	3,419億円 ※R2数値	3,250億円	105.2%	A	緊急事態宣言等に伴う行動制限や自粛による経済社会活動の抑制で、個人消費は力強さを欠き、景気回復は緩やかなものにとどまっている。引き続き、企業支援施策に取り組む必要がある。
		施策2 企業誘致	新規市内立地企業数（累計）	5社	12社	9社	133%	A	企業の進出に対する補助制度拡充の効果が指標に表れているものとする。
			本社機能移転企業数（累計）	0社	0社	1社	-%	D	R8までに1社を目標とするもので、引き続き達成に向けて制度の周知や浸透などの取組を進める必要がある。
		施策3 創業支援	創業・起業件数（累計）	23件	32社	53件	60.4%	C	創業支援事業を活用した件数であり、毎年度活用実績はあるが、更なる周知を図り、創業を支援していく。
	施策4 就業・人材支援	20歳～34歳の転入転出の差	▲283人	▲144人	▲200人	139%	A	30歳代は、転入超過となった年もあるが、若年者の転出が止まっていない状況である。第二新卒者等新たな層に対する就職支援やUIJターンを促進するため、働く場所を確保する必要がある。	
	人口還流	施策5 定住・移住	転入転出の差（ファミリー層：30代）	22人	27人	30人	90%	B	目標値には達していないものの転入超過となっており、移住施策に一定の効果が出ているものとする。
			転入転出の差（壮年層：50代）	9人	3人	15人	20%	D	目標値には達していないものの転入超過となっており、移住施策に一定の効果が出ているものとする。
		施策6 観光誘客	観光入込客総数	200.4万人 ※R元数値	173.3万人	218.7万人	59.8%	C	観光客数は徐々に回復しつつあり、2025大阪・関西万博を見据え、観光魅力を発信するイベントを行い、観光誘客に努める必要がある。
		施策7 観光地整備	外国人観光客数	1,936人 ※R元数値	1,066人	2,624人	40.6%	D	R5.12月には訪日外客数が2019年同月比108.2%と新型コロナウイルス感染症以降最多となっており、急回復を遂げている。2025大阪・関西万博を見据えた戦略的な誘客が必要である。
	県外観光入込客数		70.1万人 ※R元数値	45.7万人 ※R3数値	76.5万人	59.7%	C	市内及び近隣自治体との観光資源の連携を図り、周遊型・宿泊型観光を普及させる。	
	若者未来	施策8 結婚・出産支援	婚姻届受理件数	217組	204組	217組維持	94%	B	ポストコロナでの婚活支援などに、さらに注力する必要がある。
			年間出生数	386人	380人	386人維持	98.4%	B	R2の出生数（386人）を維持するため、若い世代が安心して結婚、出産、子育てができる社会環境の構築が必要である。
		施策9 子育て支援	多子世帯率（第2子以降の出生祝金件数⇒第2子以降の出生数から算出）	61.5%	55.1%	60.0%	91.8%	B	子育て世代の経済的負担の軽減や多子世帯、共働き世帯が安心できる子育て支援体制の構築に注力する必要がある。※国の制度開始により、本市の出産子育て応援金給付事業から、指標の算出を行うよう変更。
		施策10 教育支援	課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいた割合	78.8%	77.4%	85.0%	91.1%	B	全国学力学習状況調査の数値で、学習指導要領で示された児童生徒に身に付けさせたい資質・能力の指標であり、数値を向上させ、児童生徒への学習指導の改善・充実を図る。
小・中学校特別教室空調設置率	51.7%		55.7%	100%	55.7%	C	ポストコロナでの教育環境の支援策。安心して教育が受けられる環境を整備する。		
地域活力	施策11 公共交通整備	姫新線年間乗車人数	260万人	296万人	300万人以上	98.7%	B	年間乗車人数は回復しつつあるが、引き続き沿線自治体とともに利用促進に向けた事業実施が必要である。	
		年間公共交通利用者（年間一日平均数）	6,027人	6,841人	7,026人	97.4%	B	利用者は回復しつつあるが、引き続き、利用者ニーズに即したダイヤ改正や運行ルートの見直しを図るとともに、サイクル&バスライド事業や貨客混載など新たな利用促進事業を展開する必要がある。	
	施策12 地域活力	転出者数	2,054人	2,088人	2,000人	95.6%	B	転出者数が一番多い20～24歳の年代の転出を抑える取組が必要である。	
	施策13 広域連携	定住自立圏域人口	142,159人	137,986人	130,000人	106.1%	A	構成市町の人口減少が進む中、定住自立圏域のスケールメリットを生かした取組を行い、目標の達成を目指す。	
施策14 ふるさと創生	市ホームページ訪問者数	1,680,380人	1,762,100人	225万人	78.3%	B	市内外に向け効果的・効率的に魅力発信することで、交流人口・関係人口の増加を目指す。		
	ふるさと応援寄附金寄附件数	14,369件	29,202件	30,000件	97.3%	B	ふるさと応援寄附金をきっかけに、寄附者と継続的なつながりを作るなど、本市の「関係人口」「応援人口」の増加を目指す。また、新たな返礼品を増やすことで、市内事業者への支援と地場産業のPRにも努める。		

たつの市過疎地域持続的発展計画における「目標値」の進捗状況

指標名（上段）	単位	目標・実績の推移							目標値 (R8)
		現状値 (R3)		R4	R5	R6	R7	R8	
転入転出の差（新宮地域）	人	△70	目標値	△ 70	△ 70	△ 70	△ 70	△ 70	△70
実績値			△ 38						
達成率			145.7%	200.0%	200.0%	200.0%	200.0%		
まち未来創生戦略の指標より設定									
観光入込客総数（新宮地域）	万人	23.6	目標値	25.8	28.0	30.2	32.4	34.5	34.5
実績値			31.2						
達成率			120.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
まち未来創生戦略の指標より設定									
申請手続きのデジタル化率（たつの市）	%	21.1	目標値	25.0	35.0	45.0	55.0	65.0	65.0
実績値			26.0						
達成率			104.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
デジタル田園都市国家構想交付金に係る計画指標より設定									
道路ストックの長寿命化達成率（新宮地域）	%	28.6	目標値	29	32	36	46	57	57.1
実績値			29						
達成率			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
総合計画後期基本計画（施策10）の指標より設定									
水洗化率（新宮地域）	%	94.6	目標値	94.8	95.0	95.2	95.4	95.6	95.6
実績値			95.0						
達成率			100.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
総合計画後期基本計画（施策8）の指標より設定									
多子世帯率（第2子以降の出生数から算出）（新宮地域）	%	64.3	目標値	64.4	64.5	64.6	64.7	64.8	65.0
実績値			62.2						
達成率			96.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
まち未来創生戦略の指標を参考に設定									
ICTシステムアカウント数（たつの市）	件	84	目標値	89	94	99	104	109	109
実績値			94						
達成率			105.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定									
登録患者数（たつの市）	人	271	目標値	280	289	298	307	316	316
実績値			339						
達成率			121.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定									
課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童生徒の割合（新宮地域）	%	76.0	目標値	81.0	82.0	83.0	84.0	85.0	85.0
実績値			72.9						
達成率			90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
まち未来創生戦略の指標より設定									
小・中学校特別教室空調設置率（新宮地域）	%	47.0	目標値	49	67	81	87	100	100
実績値			49						
達成率			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
まち未来創生戦略の指標より設定									
まちづくりアドバイザー派遣補助数（累計）（たつの市）	事業	3	目標値	4	5	6	7	8	8
実績値			4						
達成率			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
「輝く地域応援事業」の成果指標より設定									
埋蔵文化財センター来館者数	人	2,600	目標値	3,080	3,560	4,040	4,520	5,000	5,000
実績値			3,517						
達成率			114.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
総合計画後期基本計画（施策29）の指標より設定									
定住自立圏市町連携研修受講者数	人	67	目標値	70	70	70	70	70	70
実績値			87						
達成率			124.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
定住自立圏共生ビジョンの指標より設定									

基本目標 1 「雇用創生」～新経済戦略によりしごとを創出する～

【施策1】	地域産業の基盤強化(企業支援)	【施策2】	企業誘致の推進(企業誘致)	【施策3】	創業支援の充実と若者起業の支援(創業支援)	【施策4】	働きやすい環境づくりと人材育成(就業・人材支援)
事業名	<ul style="list-style-type: none"> 農産物ブランド力アップ事業 中小企業金融対策事業 事業承継促進事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地奨励事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> 創業支援事業 IT関連事業所開設支援事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> がんばる海の担い手支援事業 新規就農総合支援事業 まるごと就職支援事業 就職フェア実施事業 保育士等確保事業 私立保育所等保育士処遇改善事業 保育士等復帰支援事業 保育士職場チャレンジ事業

【主な取組内容】


事業名	創業支援事業
目的・事業概要	市内で創業を計画している方に対して支援を行うことにより、産業及び地域の活性化、雇用の創出、定住の促進を図る。
実施状況	 <p>名称: Dogsalon Chainon(誉田町福田) 業種: 動物美容業(ドッグサロン) 開業日: 令和5年10月10日 名称: カレー研究所841(龍野町下川原) 業種: 飲食業(欧風カレー店) 開業日: 令和5年7月12日 ※参考: R5採択 5件</p>
事業効果	専門性の高い特性を生かした業種の創業により、定住の促進と地域活性化が図られている。

事業名	まるごと就職支援事業・就職フェア実施事業
目的・事業概要	若者から高齢者まで様々な年齢層に対する地元企業の情報提供・魅力発信を行うほか、包括的な就労支援により、地域雇用の安定・拡大を図る。また、合同就職説明会を開催し、地域での雇用拡大を図る。
実施状況	 <p>①就職フェアinたつの(10/13開催) 参加企業18社 参加者66名 ②オンライン合同就職説明会(3/12開催予定) 参加企業10社 ③就職サポートブック作成</p>
事業効果	幅広い年齢層に対して情報提供等、就職支援を行い、地域雇用の安定化、拡大を図るための事業を展開している。

基本目標 2 「人口還流」～定住促進・観光戦略により「たつのファン」をつくる～

【施策5】	移住・定住希望者に対する支援体制の充実(定住・移住)	【施策6】	着地型観光の振興と魅力の発信(観光誘客)	【施策7】	観光資源のブランド化と環境整備(観光地整備)
事業名	<ul style="list-style-type: none"> 定住促進たつの住まい応援事業 特別指定区域の指定 定住促進住宅取得支援事業 空き家対策総合推進事業 ウェルカムたつの！移住応援事業 若者定住促進奨学金返還支援事業 三世同居定住促進住宅改修支援事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> たつの観光プロモーション事業 海観光資源体験事業 たつの市PR事業 ぐるっと観光アクティビティ事業 観光誘客戦略事業 <ul style="list-style-type: none"> 魅力あふれる龍野地区活性化推進事業 みつ観光PRイベント推進事業 スポーツツーリズム事業 日本遺産推進事業 歴史遺産を活用したアート空間創造事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> 観光地Wi-Fi運営事業 伝統的建造物群保存地区保存活用事業

【主な取組内容】

事業名	ウェルカムたつの！移住応援事業
目的・事業概要	東京圏からの移住者に対して支援するとともに、移住相談会への出展やマッチングWEBサービス等のデジタルコンテンツを活用することで、移住希望者に本市の魅力積極的に発信し、移住・定住人口の増加を図る。
実施状況	 <p>①県外都市部で開催される移住相談会への参加 7/22(土) 10/28(土) 2/17(土) ②定住促進啓発パンフレット・ポスターの作成 ③移住専門雑誌への広告掲載「田舎暮らしの本」 ④AIチャットボットによる24時間365日移住相談の受付 ⑤移住支援事業補助金の交付 R5年度 実績1件</p>
事業効果	デジタルPRコンテンツ等を積極的に活用するとともに、移住相談会や移住体験ツアーを行うなど、UIターンを促進している。今後は、導入するだけでなく、それらが実際に移住希望者の目にとまるよう、インターネットや様々な媒体と連動した効果的なPRが必要である。

事業名	観光誘客戦略事業
目的・事業概要	本市が有する観光資源、地場産業などの豊富な地域資源を集約したWEBサイトにて、国内外に効果的に情報を発信。また、本市初の全国京都会議を開催するとともに、龍野地区の魅力幅広く発信するための関連イベントを実施し観光誘客を図る。
実施状況	 <p>たつの市公式観光WEBサイト (令和3年7月開設) 第39回全国京都会議(本市初開催) R5.10.19～21 ※関連イベント(播磨の小京都 龍野de愛)</p>
事業効果	洗練されたデザインやお店情報の掲載、SNSの活用など、効果的な情報発信による観光客の誘致増大や周遊促進、観光消費拡大が期待できる。

基本目標 3 「若者未来」 ～若者応援戦略により希望を叶える～

【施策8】	結婚・出産に対する支援の充実(結婚・出産支援)	【施策9】	子育て世帯に対する支援の充実(子育て支援)	【施策10】	質の高い教育環境と特色ある教育の推進(教育支援)
事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・子育て応援金給付事業 ・妊活サポート事業 ・産前・産後サポート事業 ・風しん抗体検査及び予防接種助成事業 ・はつらつマタニティサポート事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・子育て応援金給付事業 ・母子家庭等医療費給付事業 ・乳幼児等医療費助成事業 ・子ども医療費助成事業 ・高校生等医療費助成事業 ・子ども食堂運営支援事業 ・ファミリーサポートセンター運営事業 ・子育てつどいの広場運営事業 ・子育て応援センター運営事業 ・母子健康支援センター運営事業 ・インフルエンザ予防接種助成事業 ・産後ケア事業 ・新生児聴覚検査助成事業 ・はつらつベビーまごころ便事業 ・おたふくかぜ予防接種助成事業 ・高等学校等入学準備金支給事業 ・学校給食費補助事業 ・祝入学支援事業 ・たつの育みプロジェクト事業 ・保育料軽減事業 ・放課後児童クラブ事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども国際交流事業 ・ICT教育環境整備事業 ・STEAM教育推進事業 ・がんばる児童・生徒応援事業 ・GIGAスクール構想促進事業 ・公立子ども園等遊びは学び事業 ・保育士等確保事業 ・私立保育所等保育士処遇改善事業 ・保育士等復帰応援事業 ・保育士職場チャレンジ事業 ・子ども未来応援塾運営事業 ・トップアスリート夢事業 ・サマースクールランチ事業 ・通学支援事業

主な取組内容

事業名	祝入学支援事業
目的・事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、小学校入学に際して必要となる学用品の一部を入学祝い品として贈呈する。
実施状況	 <p>対象者 R4年度入学:620人 R5年度入学:583人 R6年度入学:576人(予定)</p>
事業効果	子育て世帯に対する経済的負担の軽減の一環として実施 アンケート結果では99.3%の保護者が継続を希望している。保護者のニーズにあった祝品内容を検討する。

事業名	がんばる児童・生徒応援事業 ・GIGAスクール構想促進事業 ・STEAM教育推進事業
目的・事業概要	これからの社会を生きていく子どもたちが必要な力を総合的に身に付けていけるため、知識技能を習得する放課後補充学習等の実施、GIGAスクール構想で整備したタブレット端末や電子黒板の活用によりプログラミング教育を含む情報活用能力の育成や英語教育、理数教育の推進を図る。
実施状況	 <p>大学・高校との連携による科学的な体験を通し、児童の理科に対する興味・関心を高め、科学的な見方や考え方を養う「STEAM教育推進事業」</p> <p>タブレット端末・電子黒板を活用した授業</p>
事業効果	小中学校に外部講師を招いて体験学習をすることで、児童生徒が体験の中から課題を見つけ、自ら問題解決できる力を育成できた。習得した力を活用して、学びを深めるために、情報活用能力の育成が必要であり、1人1台タブレット端末の利活用に向けた研修、市内小中学校へのALT配置、理数教育に関する講師派遣などを行うことにより、新しい時代の学びにつながっている。

基本目標 4 「地域活力」 ～まち賑わい戦略により活力ある地域をつくる～

【施策11】	公共交通の確保と利用促進(公共交通整備)	【施策12】	住み続けたい住環境の整備(地域活力)	【施策13】	広域連携を活かした経済・生活圏の形成(広域連携)	【施策14】	賑わいあふれる未来に向けた「ふるさと たつの」づくり(ふるさと創生)
事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・竜野駅周辺整備事業 ・公共交通ネットワーク構築事業 ・姫新線利用促進・活性化事業 ・姫新線チャレンジ300万人乗車作戦事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ設置補助事業 ・食品ロス削減推進事業 ・障害者・高齢者タクシー補助事業 ・高齢者おでかけ支援事業 ・認知症施策推進事業 ・支え合いの地域づくり事業 ・通学路グリーンベルト設置事業 ・龍野公園・動物園事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・定住自立圏共生ビジョン推進事業 ・連携中枢都市圏構想推進事業 ・播磨科学公園都市活性化事業 ・定住自立圏スポーツフェア開催事業 	事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生による地域創生アイデアコンペ事業 ・企業版ふるさと納税受入事業 ・姉妹都市交流推進事業 ・多文化共生社会推進事業 ・輝く地域応援事業 ・パートナーシップ宣誓制度運営事業

主な取組内容

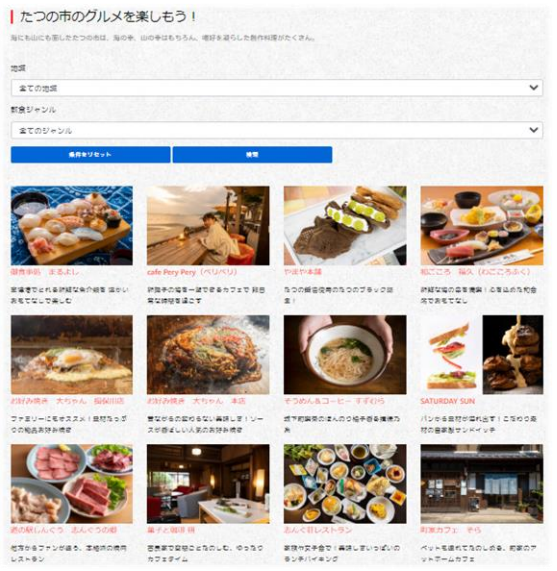
事業名	公共交通ネットワーク構築事業
目的・事業概要	市民・交通事業者・地域団体など、多様な主体との協働により、地域交通を確保・維持・改善する。
実施状況	 <p>市民乗合いタクシーに乗車する市民</p> <p>市内を南北に走るコミュニティバス</p> <p>市民乗合いタクシー年間乗車人数:60,406人(R4)、52,803人(R5.4.1～R6.1末) コミュニティバス年間乗車人数:72,977人(R4)、65,456人(R5.4.1～R6.1末)</p>
事業効果	各交通機関が連携することにより、通院や買物等の日常生活における移動手段が充実し、利便性が高い社会の実現につながる。

事業名	龍野公園・動物園事業
目的・事業概要	市内唯一の動物園であり、多様な人々が自由にかつ安全に楽しみ、人にも動物たちにもやさしい公園づくりを推進するため、インクルーシブ対応の公園を整備します。
実施状況	 <p>R5～R6年度(整備予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレ整備 ・遊戯施設整備(インクルーシブ遊具) ・広場整備(人工芝・ゴムチップ舗装)等
事業効果	インクルーシブ公園整備後(R6年度)の効果検証となりますが、多様な人々が自由にかつ安全に楽しむことができる公園づくりにより、魅力の向上、利用者の増加を図ります。

令和4年度 地方創生推進交付金事業の効果検証

制度の概要	地方版総合戦略の推進に向け地域再生計画に基づき実施する自主的・主体的で先導的な事業に要する経費に対する交付金			
交付金事業の名称	官民協働による「たつのツーリズム」構築事業 ～人・歴史・地場産業が醸す地域活性化～			
事業費	8,469,660円			
事業概要	たつの市観光協会のホームページをリニューアルし、急速なネット社会の発展に対応するべく、これまで以上に強力な情報発信や観光客ニーズを満たすデザインや機能を備えたホームページを制作するとともに、SNSとの連携を図ることで、これまで以上に四季折々魅力ある観光情報をタイムリーかつ効果的に内外へ発信し、本市全体の観光交流客数の拡大を目的とする。また、市民リポーターを募り、市民と共に情報の発掘、磨き上げと発信、観光コンテンツづくりを行い、地域の魅力を再認識することで、シビックプライドの醸成を図る。			
R4年度実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 官民協働による担い手グループの発掘、豊富な地域資源を集約したWEBサイトの構築、拡充 観光ARアプリの拡充、観光ポスターの作成によるJR主要駅への掲出 地域活性化と地元への愛着と誇りを醸成するためのイベント「たつのフォトフェスティバル」の開催 			
交付金計画書における成果目標値	指標①	指標②	指標③	指標④
	年間観光入込客総数(千人)	年間ホームページ閲覧数(千ページビュー)	RESASを活用した休日の滞在人口におけるたつの市以外の人口率(年間平均)(%)	当事業への市民参画者数
当初値(令和元年度)	2,070	—	—	—
令和4年度終了時点目標値(増加分)	21	10	1.0	10
令和4年度終了時点実績値(増加分)	426	1,449	0.9	0
地方創生への事業効果	洗練されたデザインやお店情報の掲載、SNSの活用など、効果的な情報発信による観光客の誘致増大や周遊促進、観光消費拡大が期待できる。			
実績値を踏まえた今後の方針	近隣都市部へのプロモーション活動によるマイクロツーリズムの推進など旅行需要をとらえた誘客促進や、魅力発信イベントとして、インフルエンサーツアーやフォトコンテストを実施するなど、「たつのファン」づくりの拡大を図る。WEBサイトについては、最新のイベントや季節に応じた地域情報の発信、モデルコースの拡充、少人数での目的別旅行プランなどの追加を行うとともに、市民や地元企業と協働しGoogleマップのマーカー数を増やしていき、目的地周辺の観光施設等の表示を行うことで周遊型観光を推進する。また、2025大阪・関西万博を見据え、外国人が求める観光情報を発信するなど、インバウンド誘客の取組を進める。			

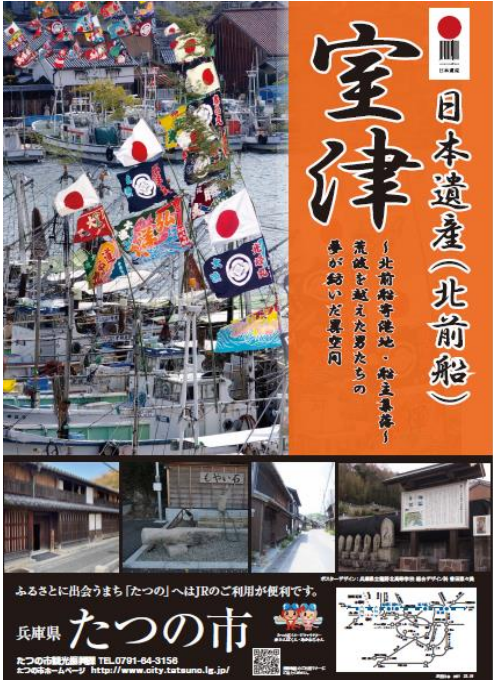
たつの市観光協会ホームページ



ARアプリ



観光ポスターの作成



たつのフォトフェスティバル



令和4年度 企業版ふるさと納税を活用した事業の効果検証

制度の概要	<p>国が認定した事業に対して法人が寄附を行った場合、従来の損金算入に加えて、法人住民税などの税額控除として寄附額の約9割が軽減される。</p> <p>○寄附要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下限となる寄附額は10万円 ・ 市内に本社のある法人は対象外
事業の名称	<p>たつの市まち未来創生推進計画 (子育て支援を中心とした地方創生プロジェクト)</p>
令和4年度寄附額	<p>20社 合計 640万円</p>
事業概要	<p>子育て家庭の経済的負担の軽減や子育て家庭を支える環境整備を図るとともに、行政だけでなく、産官学金が連携し、まちをあげて子育て支援に取り組むプロジェクト</p>
令和4年度実施事業	<p>はっらっベビーまごころ便事業 祝入学支援事業</p>
地域再生計画における成果目標値	<p>指標</p>
	<p>合計特殊出生率</p>
当初値 (令和元年度)	<p>1.53 (H27数値)</p>
目標値 (令和6年度)	<p>1.57</p>
実績値 (令和3年度)	<p>1.34 (R2数値)</p>
地方創生への事業効果	<p>子育て家庭の負担軽減により、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに寄与した。</p>
実績値を踏まえた今後の方針	<p>企業版ふるさと納税を活用し、子育て家庭への経済的支援や相談支援などの事業を実施するなど、官民協働による子育て支援に取り組む。</p>

【寄附企業を紹介する冊子等】

【入所・入園の手引き】 発行数：約1,800部

令和6年度
保育所・認定こども園
入園の手引

受付期間
一斉申込み：令和5年10月2日（月）～10月20日（金）
年度途中申込み：随時

たつの子教育委員会
令和5年9月

たつの子育てサポーター！

ポンプ、モータの製造・販売

三相電機株式会社 SHIMIZU 新宮三相電機株式会社 SHIMIZU

化学で未来を変えるの DAICEL

HAMAX

FUJIPREMIUM

伸縮織ぎ手やってます ジャーボラ

Nagase ChemteX

JA真庫西

ACECOOK

J.C.C.

SHOWA DENKO

タキロンシーアイ

低糖菓工業株式会社

【まごころ便パンフレット】 発行数：約600部

たつの市 はつらつペー まごころ便 Q&A

たつの市 はつらつペー まごころ便 のご案内

1. 「子育て支援物資」と「はつらつペーまごころ便」を交換し、必要な物資を受け取ります。

2. このパンフレットの申請書から必要な物資を注文し、必要書類を提出していただきます。

3. 集積が月ごとに毎月商品を受け取りたい場合は、毎月10日までの間に申請書と商品券を提出してください。

【小学校入学祝い品】

たつの子育て応援企業

あいあいこーせり同和県保 株式会社

クマシ化学工業株式会社 SATOSEKI

三相電機株式会社 HASE J&S

ジャーボラ SHOWA DENKO

道の駅みつ DAICEL

タキロンシーアイ ナガサキ化学工業株式会社

HAMAX JA真庫西

FUJIPREMIUM home garden

低糖菓工業株式会社

必要な学用品を入学祝い品として贈呈

【マッチングサイトへの掲載】

企業あふさぎと納税マッチングサポート

【京浜市川】ゼロカーボンシティ推進事業

【京浜市川】美術公放展「京浜市川」開業事業

【京浜市川】防災広域整備事業

【京浜市川】中学校給食施設整備事業

【たつの市】子育て応援プロジェクト

【大沢町】おたふこども未来プロジェクト

【マッチングサイトへの掲載】

子育て応援プロジェクト はつらつペーまごころ便支給および税入学支援事業

目標金額 2,100,000 円

現在集まった金額 100,000 円